

OPEN/10:00~17:00 (入館は16:30まで)

CLOSED/12.15(火)

12.30(水)~2027.1.1(金)、

1.19(火)、2.9(火)、2.21(日)

※2.20(土)は14:00で閉館

(入館は13:30まで)

Even More

2026
10.3 sat
↓
2027
2.28 sun

Discover and Enjoy Kyoto Through Pictures

絵で知る、 もっと楽しむ京都



原在中《葵祭之図》(各部分)上巻:前期展示 下巻:後期展示 /

上村松園《二軒茶や図》(部分)前期展示 / 栗原玉葉《夕べ》(部分)後期展示

主催/嵯峨嵐山文華館 後援/京都府、京都市、京都市教育委員会、京都商工会議所



嵯峨嵐山文華館

Saga Arashiyama Museum of Arts and Culture

2026
10.3 sat
2027 ↓
2.28 sun

OPEN/10:00~17:00
(入館は16:30まで)

休館日 / 12.15(火)、
12.30(水)~2027.1.1(金)、
1.19(火)、2.9(火)、2.21(日)
※2.20(土)は14:00で閉館
(入館は13:30まで)

Even More

Discover and Enjoy Kyoto Through Pictures

千年以上の歴史を誇り、
訪れる人々を惹きつけてやまない観光都市・京都。
本展では、その多彩な魅力を近世から近代にかけての
日本画を通して紹介いたします。

《洛中洛外図屏風》(前期展示)や《洛外図屏風》(後期展示)、
原在中(1750-1837)の《葵祭図巻》(上巻:前期展示 下巻:後期展示)など、
今日でも親しまれている京の名所や行事、**伝統文化**を描いた作品を展示します。
さらに、**芸舞妓**や**京野菜**など、京都ならではの画題を扱った作品もお楽しみください。
また、京都と言えば、**和菓子**の老舗も多く軒を連ねる街。富岡鉄斎(1836-1924)や
池田遙邨(1895-1988)らが意匠を凝らした**和菓子**の包装紙もあわせて展示します。

Kyoto was founded more than a thousand years ago. Its historic sites, sacred precincts,
and charming townscapes have made it a global destination for travelers. In this exhibition,
as painted during the early-modern and into the modern period, you can enjoy Kyoto's enduring attraction.
The famous places, traditional events, and distinctive culture that attracted the artist's eye still fascinate both
Japanese and overseas visitors. The show features *Scenes in and Around Central Kyoto* (first show period),
Scenes Outside Central Kyoto (late show period), and Hara Zaichū's (1750-1837) *Aoi Matsuri* (Scroll 1 in
first period, Scroll 2 in second period). You can both feast your eyes on depictions of iconic Kyoto
geiko and maiko, and savor paintings of well-loved Kyoto vegetables.
In this city known for its long-established shops, packaging has long brought delight to urban
culture. Japanese sweet shops even commissioned top artists to design wrapping. Here you can see
examples created by Tomioka Tessai (1836-1924), Ikeda Yōson (1895-1988), and others.



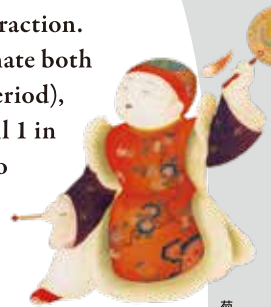
菊池契月(唐見遊) (部分:前期展示)



栗原玉葉(夕々) (部分:後期展示)



二條若狭屋「不老泉」パッケージ 通期展示



菊池契月(唐見遊) (部分:前期展示)



平井操仙鶴(鴨川涼風) (部分:前期展示)



徳岡神泉(舟) (部分:後期展示)



池田遙邨(保津峡) (部分:通期展示)



原在中(葵祭之図)上巻(部分:前期展示)



上村松園(二軒茶や図) (部分:前期展示)



川村豊角(福寿山図) (部分:前期展示)

竹内栖鳳(魚菜一荷) (部分:後期展示)

EVENT

2026.11.7(土) 13:30～14:30	講話	京都の散歩が10倍楽しくなる！ ～いけず石、通り名のお話～	講師	杉村 啓	いけず石愛好家、 醤油・グルメ漫画研究家	参加費：無料 (入館料のみ) 事前予約不要
2026.12.5(土) 13:30～14:30	講話	百人一首には本歌取りが多い	講師	吉海直人	同志社女子大学名誉教授	
2027.2.21(日)	小倉百人一首競技かるた 第8回 ちはやふる小倉山杯(予定)					

※大会実施のため展示はご覧いただけません。

前期 10.3(土)-12.14(月) 後期 12.16(水)-2.28(日) 喋っていいDAY! 毎週火曜日と日曜日はお喋りOKの日といたします。

入館料 一般・大学生1,000(900)円/高校生600(500)円/小中学生400(350)円/障がい者と介添人1名まで各600(500)円
*()内は20名以上の団体料金 *幼児無料 *常設展「百人一首ヒストリー」もご覧いただけます。

アクセス ●JR山陰本線(嵯峨野線)「嵯峨嵐山駅」より徒歩14分
●阪急嵐山線「嵐山駅」より徒歩13分 ●嵐電(京福電鉄)「嵐山駅」より徒歩5分

※お車で越しのお客様は、近隣のパーキングをご利用ください。障がい者や車椅子の方で駐車場をご利用の場合は、事前にご連絡願います。

〒616 8385 京都市右京区嵯峨天龍寺芒ノ馬場町11 TEL: 075(882)1111



嵯峨嵐山文華館
Saga Arashiyama Museum of Arts and Culture

詳しくはHPをご覧ください

